

宮城大学事業構想学部デザイン情報学科
ファシリティマネジメント I
本江正茂

第3回：FM概論（その2），居候問題会議，FMの射程

●宿題2で行った「居候問題」への対応案の評価会議：

メリットとデメリットを評価する。

人について

損をした人、得をした人、わりを喰った人、もうかった人、
傷ついた人、傷つかずにすんだ人……

モノについて

不足したモノ、あまったモノ、邪魔なモノ、必要なモノ、あるといいモノ……

時間について

時間帯による違い、季節による違い
設営と撤収に必要な時間、利用停止期間
復旧できるか、再編成しやすいか……

空間について

広い、狭い、だぶついている、余裕がある、ギリギリだ
バッファ（仮置き）ゾーンは確保されているか……

コストについて

予想されるコスト、誰が負担すべきか、減額の余地はないか……

→他のFMerのケースにおける居候問題対応策を上記の視点で評価してみる。

二人組になる。できれば男女ペア。

隣の組と案のセット2個を交換する。

二人組で相談しながら2つの案について評価書を作成（一案あたり15分。計30分）。

案と評価書をセットで提案者に返却。

受け取った自案への評価を真摯に読み込む。不可解なところは評価者と質疑応答。

宿題3へ。

●宿題3

本日の議論をふまえ、上記のような視点から、各自で作成した居候問題への対応案を自己評価して800字程度の作文をする。自己評価は様式自由です。

これまでの宿題の、(1)現況、(2)居候対策案、(3)他者からの評価、(4)自己評価をセットにしたPDFファイルを作成し、下記アドレスあてメールに添付して提出してください。遅刻、欠席などで「他者からの評価」を得ていない人は、(1)(2)(4)だけでかまいません。

締め切りは2006年5月5日金曜日。消印有効。

レポートの送信先アドレスは motoe.fm@gmail.com

興味深い作品について、次回の講義で発表してもらいます。発表者は当日知らせます。欠席しないように。

5月1日は創立記念日のため休講です。次回は5月8日。

●Kreon Cyros 氏との討議から

2 Key Area of FM

1. Workplace Strategy

生産性、創造性、革新性、ワークフォースの創造性の最大化

2. Building preservation

資産価値の保全、既存コンポーネントの正しい評価、延命の諸技術

FMの大学院教育で扱うべき知識の範囲。

students practical projects

labor negotiation

financial management

PM (project management), CM(construction management)

architect/consultant selection

change management implementation

IT: physical and decision making

workplace issues

productivity / creativity / innovation

community relations and laws

maintenance and repair programs

building assessment/preservation

Insurance, risk management, public safety - health

security

planning: strategic, tactical

telecommunication

design issues, materials, program

real estate management issues

contract management

outsourcing issues/impacts

POE(Post Occupancy Evaluation)

communication techniques

ergonomics, psychology, human body, activity, privacy.

●FMerに必要な資質とは？

視野の広い人、generalist, 理詰りで考えられる人、人の言うことをよく聞く人、聞出せる人

問題発見能力のある人

右脳と左脳のバランスのよい人、デジタルとアナログのバランスのよい人

建造環境への見る目のある人、経営感覚のある人

管理能力とリーダーシップのある人 (FMerには退役軍人が多い)

居候問題対応策の評価
FM1,MYU, 2006.4.24

FMer : (学籍番号と氏名) _____

評価者 : (学籍番号と氏名) _____

人について : 損をした人、得をした人、わりを喰った人、もうかった人、傷ついた人、傷つかずにすんだ人……

モノについて : 不足したモノ、あまったモノ、邪魔なモノ、必要なモノ、あるといいモノ……

時間について : 時間帯、季節、設営と撤収、利用停止期間、復旧、再調整……

空間について : 広い、狭い、だぶついている、余裕がある、ギリギリだ、バッファ……

コストについて : 予想されるコスト、誰が負担すべきか、減額の余地はないか……